A－22　次の記述は、短波通信における電離層伝搬について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。

1　送信地点を中心として、跳躍距離を半径とする円のうち、地表波が到達する地域を除いた部分は不感地帯となる。

2　周波数を一定にして地上から上空に向かって電波を入射させたとき、電波の進行方向と電離層との角度が垂直に近くなるほど、電子密度の大きい層まで進入して反射される。

3　LUF(最低使用可能周波数)は、電離層の減衰量、送信電力及びアンテナ利得等の要因により決定されるが、入射角は関係しない。

4　MUF(最高使用可能周波数)の85［%］の周波数をFOT(最適使用周波数)といい、通信に最も適当な周波数とされている。

(HZ212－6)